

睡眠時無呼吸症候群の診療にあたって

患者様が納得して検査を受け、安心して治療を継続できるよう、
私たちがお手伝いいたします

睡眠時無呼吸症候群(SAS)ということばが広く知られる様になり、多くの方々が検査を受けて、治療を行っている昨今ですが、患者様が必ずしも満足されてはいないという話をよく耳にします。

確定検査である睡眠検査(PSG)が基幹病院で行われているため、長い待ち時間・短い診察という問題点があります。また、SASの患者様は、高血圧症、糖尿病などを合併症していることが多かったり、治療が在宅医療であることなどから、十分なケアが必要ですが、混雑する大きな病院では時間的な余裕がない現状です。また検査結果や治療の十分な説明ができないこともあります。

私たちは、それらを解決し患者様のお手伝いをさせていただきたいと思います。

★専門の検査技師が睡眠時無呼吸症候群の患者様をサポートします

紹介 睡眠学会認定 臨床検査技師

立川総合病院生理検査室にて約5年間、睡眠時無呼吸症候群の検査や治療に携わってきました

★待ち時間を少なく・お仕事の方に利用しやすく

SAS予約時間枠を設けました



旭岡木ロクリニック

ASAHIOKA KIGUCHI CLINIC

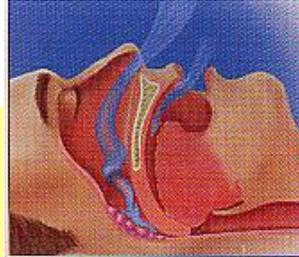
くわしくは、ホームページをご覧ください

<http://www.kiguchiclinic.com>

睡眠時無呼吸症候群とは

睡眠時無呼吸(低呼吸)症候群は Sleep Apnea (Hypopnea) Syndromeと書き頭文字をとってサス(SASあるいはSAHS)といいます

- ・睡眠中に呼吸が止まってしまう病気です。
- ・舌の付け根や軟口蓋と呼ばれる部分が気道に落ち込んだりしてのどの奥が閉塞しておこります。
- また、顎が小さく顎が後退している小顎症が原因となることもあります。日本人は小顎症の人が多く痩せている人でも睡眠時無呼吸低呼吸症候群を有する人は多く存在します。



自分で首を絞めて窒息させるようなもので極端な人は、長いと2分近くも息が止まり、このため血液中の酸素が半分くらいまで減ってしまう人もいます

主な症状

自覚症状

- 昼間の眠気が強い
- 寝相が悪い
- 夜間のトイレの回数が3回以上
- 集中力の低下
- 睡眠中に息苦しいことがある
- インポテンツ
- 熟睡感がない
- 起床時頭痛
- のどの奥の違和感

他覚症状(家の方の観察)

- いびきがうるさい
- 息が止まっている
- 苦しそうな息づかいをする



● **こんないびきに特に注意!!**

- ・大きくなったり小さくなったりするいびき
- ・セイセイと苦しそうないびき

SASのメカニズムと合併症



精密な睡眠検査

本来は入院して行う検査ですが
同程度の検査が自宅できるようになりました

- 1.検査日予約 費用:3割負担の方で 約13000円
- 2.説明・貸出
装着や器械操作をご自分で行っていただきますので
貸出時に時間をかけて説明を行います
- 3.自宅に持ち帰り、一晩検査をします
- 4.翌日器械を返却
- 5.診察予約日に結果を聞く

自分で検査をすることが難しい場合は、
立川病院で入院して検査をすることも
できます(費用:約30000円)

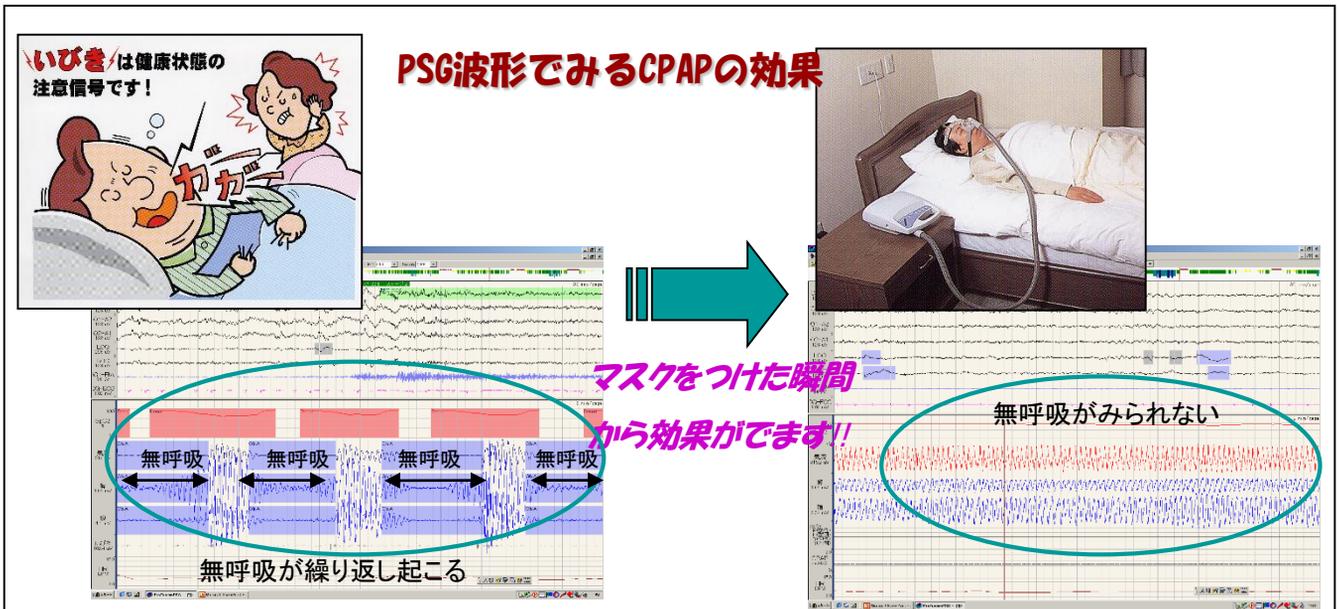


治療について

大きく分けて3つの治療方法があります

①CPAP(シーパップ:経鼻的持続陽圧呼吸療法)・・・一般的な無呼吸の治療

鼻マスクを通して、空気を持続して送り、気道を広げることで、無呼吸やいびきを消失させます。
最も安全かつ確実な方法で、多くの方がこの方法を行っています。
PSG検査で中等度以上の無呼吸症と診断されると、健康保険の適応となります。
費用:約4500円(3割負担で器械レンタル料金を含む)



②歯科装具(マウスピース)

中等度以下の無呼吸症の場合に用いることもあります。
強制的に下顎を前に出させて、気道を広げる方法です。

③耳鼻科的手術

扁桃腺の大きい方や、軟口蓋が大きい方が適応になります

治療までの流れ

外来受診

問診 (日中傾眠 ESS眠気尺度 いびき 睡眠についてなど)

スクリーニング検査を実施 費用:約3000円(3割負担)

写真のようにして行う簡単な検査です
器械を貸し出ししますので、ご自宅で二晩検査をします



無呼吸が10回/時間以上ある場合

無呼吸が40回/時間以上ある場合

精密な睡眠検査(PSG検査)を行う

自宅で行う場合:

日時予約し、予約日来院
持ち帰り自宅で夜間検査
翌日返却

費用:約13000円(3割負担)



立川総合病院で行う場合:

日時予約し、当日18時30分入院。翌朝退院

費用:30000円
(3割負担)



CPAP治療開始

検査結果を聞いて、治療方針に同意していただくと開始となります

★専門業者が、ご自宅に納品して、開始となります
マスクの選定・使用説明・デイリーケアなども行います



CPAPを使いながら睡眠検査を行う

治療の効果と適正圧を決めるためのPSG検査

CPAPの使用に慣れてから実施します
原則、自宅にて実施していただきます

毎月の受診

費用:約4500円(3割負担で器械レンタル料金を含む)

医師の診察前に**専門の技師によりCPAP検診**を行います。器械のデータを解析し、使用状況や治療効果などについて確認し、安心して治療できるようにサポートいたします